

2024(令和6)年度 (第三十九期)

事業報告書

自 2024年4月 1日
至 2025年3月31日

学校法人コア学園

I 法人の概要

1 建学時の精神（教育基本方針）

実践・実務教育

資格取得や技術を習得して、社会貢献できるための「実践・実務教育」を行い、プロフェッショナル(理論と応用及び実践力を備えた職業人)を育成していきます。

個育成教育

個々人の創造性・独創性や、持っている能力を最大限引き出すための「個育成教育」を行い、クリエイティブ(創造性・独創性)で、何事にも積極的に取り組む人材を育成していきます。

全人教育

専門知識で裏打ちされた豊かな人間性を育成するための「全人教育」を行い、ヒューマニティ(幅広い専門知識に裏打ちされた豊かな感受性)に満ちた人材を育成していきます。

2 沿革

<秋田経理学校時代>

昭和40年10月 秋田経理学校 設立認可
昭和41年 4月 本科 第1期生入学
昭和41年 9月 学校法人認可（学校法人秋田経理学校）
昭和51年 4月 専門学校認可（秋田経理専門学校）

<コア学園が秋田市茨島に秋田コンピュータ専門学校開校>

昭和61年 9月 学校法人認可（初代理事長 山本明氏） 秋田コンピュータ専門学校認可
昭和62年 2月 校舎竣工 落成式挙行
昭和62年 4月 開校(2年制 情報システム工学科/OAビジネス科) 校長に鎌田芳郎氏就任
平成63年 4月 SE専攻科(3年制)新設
平成元年 3月 第一回卒業式挙行 同窓会発足
平成 3年 4月 秋田経理学校が学校法人秋田経理情報学園秋田経理情報専門学校と改称
平成 7年 2月 文部科学省より修了者に専門士称号の付与認定
平成 7年 4月 第2代理事長に種村良平氏就任
平成 8年 4月 OAビジネス科より経理ビジネス科に学科名変更
平成12年 4月 メディアビジネス科(2年制)新設
平成14年 4月 校長に小玉孝一氏就任

<法人合併により秋田経理情報専門学校(茨島キャンパス・中通キャンパス)へ>

平成15年 4月 学校法人コア学園(秋田コンピュータ専門学校)と学校法人秋田経理情報学園(秋田経理情報専門学校)が合併し、学校法人コア学園秋田経理情報専門学校となる。(茨島キャンパス：経理科、中通キャンパス：SE専攻科/情報システム科/デジタルクリエイター科) 校長に小玉孝一氏就任
平成16年 2月 合併前の2校の同窓会が発足。第1回同窓会総会開催
平成16年 4月 校長に伊勢日出男氏就任
平成16年 4月 ビジネスIT科(現 ビジネスキャリア科情報ビジネスコース 2年制)新設
平成17年 4月 観光ビジネス科(現 ホテル・ブライダル科 2年制)新設
平成20年 4月 第3代理事長に児玉隆次氏就任
経理科経理OAコースよりコンピュータ会計科(2年制)に名称変更
メディカルライセンス科(現 医療事務科 2年制)新設
平成22年 6月 校長に市田和夫氏就任
平成22年10月 放送大学と連携協力覚書調印
平成23年 4月 放送大学とのダブルスクール開始

平成25年 4月	秋田リハビリテーション学院 学校開設準備室設置
平成26年 4月	秋田経理情報専門学校 中通キャンパス校舎改修、キャンパス統合に伴い学科再編 (高度ITエンジニア科/情報システム科 アプリ開発コース、Web・CGデザインコース/ビジネスキャリア科 経理ビジネスコース、情報ビジネスコース/医療事務科/ホテル・ブライダル科)
平成26年12月	秋田リハビリテーション学院 校舎改修工事竣工
平成27年 2月	秋田経理情報専門学校 職業実践専門課程に4学科認定 (高度ITエンジニア科/情報システム科 アプリ開発コース・Web・CGデザインコース/医療事務科/ホテル・ブライダル科)
	秋田リハビリテーション学院 校舎お披露目会、落成式、祝賀会
平成27年 3月	秋田リハビリテーション学院 放送大学と連携協力覚書調印 秋田リハビリテーション学院 理学療法士養成施設指定、専門学校認可
<秋田リハビリテーション学院開校により二校体制へ>	
平成27年 4月	秋田リハビリテーション学院開校 学院長に吉崎克明氏就任 秋田経理情報専門学校より「秋田コア ビジネスカレッジ」に校名変更
平成28年 2月	秋田コア ビジネスカレッジ 職業実践専門課程に1学科追加認定 (ビジネスキャリア科 経理ビジネスコース、情報ビジネスコース)これにより全学科が認定 秋田リハビリテーション学院 文部科学省より修了者に高度専門士の称号と大学院入学資格付与
平成28年 4月	秋田コア ビジネスカレッジ校長に小野巧氏就任
平成29年11月	学校法人コア学園創立30周年記念式典 挙行
平成30年 4月	第4代理事長に神山恵美子氏就任
平成31年 3月	秋田リハビリテーション学院 第1期生卒業
平成31年 4月	秋田コア ビジネスカレッジ 学科・コース再編 情報システム科アプリ開発コース(2年制)を情報システム科IT・アプリコースに名称変更 高度ITエンジニア科(3年制)を高度職業実践科ITスペシャリストコースに名称変更 高度職業実践科Web・CGクリエイターコース(3年制)新設
令和 1年11月	秋田コア ビジネスカレッジ 共賛会 発足
令和 2年 4月	秋田コア ビジネスカレッジ 学科・コース再編 ビジネスキャリア科 経理ビジネスコース・情報ビジネスコース (2年制)をビジネスマネジメント科に名称変更 ホテル・ブライダル科(2年制)をホスピタリティマネジメント科ホテル・ブライダルコースに名称変更 ホスピタリティマネジメント科国際実践コース(3年制)新設
	秋田リハビリテーション学院 第2代学院長に市田和夫氏就任
令和 6年 4月	秋田リハビリテーション学院 第3代学院長に小林聖敬氏就任

3 役員の概要

理事8名、監事2名、評議員19名

4 設置する学校・学科等

(1) 秋田コア ビジネスカレッジ 所在地：秋田市中通五丁目4番12号

(知事認可・文部科学大臣認定職業実践専門課程認定・修了時専門士称号付与)

○工業分野

高度職業実践科	昼間部3年制 ITスペシャリストコース／Web・CGクリエイターコース
情報システム科	昼間部2年制 IT・アプリコース／Web・CGデザインコース

○商業実務分野

ビジネスマネジメント科 昼間部2年制

医療事務科 昼間部2年制

ホスピタリティマネジメント科 昼間部2年制 ホテル・ブライダルコース

// 昼間部3年制 国際実践コース

(2) 秋田リハビリテーション学院 所在地：秋田市茨島一丁目4番80号

(知事認可・厚生労働省指定理学療法士養成校・修了時高度専門士称号付与)

○医療分野 理学療法学科 昼間部4年制

5 役員賠償責任保険契約の状況

(1) 保険会社 東京海上日動火災保険株式会社

(2) 被保険者 本学園の理事・監事

(3) 保険名称 役員賠償責任保険（学校法人向けD&Oマネジメントパッケージ）

(4) 保険内容 期間：1年間 保険料：217,000円

(5) 保険金の支払事由および支払限度額

①支払事由

被保険者である理事、監事がその地位に基づき行った行為（不作為を含む。）に起因して損害賠償請求がなされたことにより、被保険者が被る損害賠償金や訴訟費用等

②支払限度額 5億円

II 秋田コア ビジネスカレッジ

1 教育理念等

(1)教育理念

誠実な人材の育成

時代が変化する中でも、職業人として「誠実な」生き方ができる人材の育成をしていきます。

誠実な教育の実践

時代や学生の要求する知識・技術が習得できるように誠実な教育を実践していきます。

誠実な学校

学校が、地域社会の一構成組織体として、社会に範たる存在となることを目指していきます。

(2)教育目標

自主性・創造性に富み、専門的な知識や技術の習得に励む心豊かな人材を育成する。

高い職業意識を培い、実践的な専門職として勤労意欲に満ち、地域に貢献できる人材を育成する。

(3)重点目標

- ①主体性を育む教育方法を確立し、高度な資格検定の取得者を輩出する。
- ②習得した知識や技術を社会で応用できる実践的な職業教育を行う。
- ③業界や地域社会と連携を図りながら、県内就職を推進する。

(4)入学者受入方針（アドミッションポリシー）

- ①夢や目標を持ち、実現のため自ら積極的に学ぶ意志がある。
- ②専門技術を身に付け、地域や社会に貢献する意欲がある。
- ③人間性が豊かで心身ともに健康である。

(5)教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）

- ①カリキュラムの基本構成は基礎科目、専門科目、実践科目で教育課程を編成し、講義、実習、演習を効果的に組み合わせた教育を行う
- ②産学連携を推進し、実践・実務教育の充実を図る。ボランティア、インターンシップ、留学制度等を充実し、学生が地域社会において学びを応用できる教育を行う

(6)卒業認定方針（ディプロマポリシー）

- ①専門分野における知識・技術を習得し、それらに裏打ちされた豊かな人間性を身に付けていること
- ②時代の変化に対応し、主体的に学び実践し続ける力を身に付けていること

(7)スローガン 「Jump now !」（今をジャンプする）

- ①どこにジャンプするのか（目標地点を決め、努力の方向性を定める）
- ②どのようなジャンプ力をつけるのか（いかなる能力と方法で努力するか）
- ③ジャンプ後どうなるのか（いかに活躍し、豊かな人生を送るのか）

2 学科の定員及び学生数の状況（2024年5月1日現在）

学 科 名	入学定員	収容定員	学生数
高度職業実践科	10	30	19
情報システム科	50	100	82
ビジネスマネジメント科	20	40	30
医療事務科	25	50	43
ホスピタリティマネジメント科	25	60	36
合 計	130	280	210

3 主な教育活動実績

(1) 令和6年度秋田県即戦力人材育成支援事業2件採択(計4,000千円)

- ・産学連携によるDX推進に向けたICTコア人材育成と実践的な職業教育による県内就職への取り組み(2,000千円)
- ・訪日外国人客にも対応できるホテリエに必要なスキルの育成と若い世代に対する秋田・観光業の魅力発信の為の取り組み(2,000千円)

- (2) (一財)日本医療教育財団 教育優秀校表彰(7/8、全国210校中20校、4年連続5回目)
- (3) 第19回若年者ものづくり競技大会(8回連続、7/31～8/1、群馬県高崎市)
 - ・ウェブデザイン職種銀賞、グラフィックデザイン職種銅賞
- (4) 第23回アビリンピックあきた大会2024審査員・運営ボランティア(7/13)
- (5) 第12回Tシャツデザインコンテスト(全国2位・8位、7/18オンライン表彰式)
- (6) 特別講演会(7/27、県医師会常任理事 島田薫氏、ホテルメトロポリタン秋田)
- (7) 秋田キャッスルホテル連携授業 訪日外国人向けサービスの企画・提供(8/7共同記者発表会、11/14動画完成発表会)
- (8) 電話応対コンクール秋田中央ブロック大会(9/5、1名優秀賞、10/3県大会出場)
- (9) E Tロボコン (E Tソフトウェアデザインロボットコンテスト) 2024
 - ・東北地区大会準優勝(9/22、盛岡市、モデル審査部門1位、競技部門2位、東北経済産業局長賞)
 - ・チャンピオンシップ大会(東北地区代表、5年連続5度目、11/19～21、横浜市)
- (10)サイバー防犯ボランティア
 - ・サイバーパトロール(10/15、IT系1年、県警本部)
 - ・サイバー犯罪対策デジタルサイネージ制作(Web・CG系1年、5名感謝状受賞予定)
- (11)クルーズ船ボランティア(10/18、県観光連盟連携)
- (12)3大コンペ
 - ・第5回レストランサービス技能コンペティション(10/21、Hメトロ)
 - ・第5回カクテル技能コンペティション(10/30、イヤタカ)
 - ・第3回ホテルレセプション職種コンペティション(11/6、ミルハス)
- (13)第62回技能五輪全国大会(9回連続出場、11/21～26、愛知国際展示場、ウェブデザイン職種2人出場)
- (14)高齢者対策広報用動画・ポスター表彰(11/20、県警本部、動画：最優秀賞1作品・優秀賞1作品・特別賞2作品受賞、ポスター：最優秀賞1作品・優秀賞2作品)
- (15)あきたキッズプログラミングアワードブース(11/24、ALVE、ミニドローン体験)
- (16)講演会(11/27、「共創～地元企業による観光資源の活かし方～」荒井さやか氏、ホテルメトロポリタン秋田)
- (17)ロゴ・マスコットキャラ制作(秋田県交通安全協会、Web・CG1年)
- (18)第19回HRSサービスコンクール2025(2年連続出場、2人、2/6、東京)
- (19)模擬披露宴(2/7、センティール・ラ・セゾン千秋公園)
- (20)コア学園グループ卒業研究発表会(2/12、審査員特別賞受賞)
- (21)卒業研究発表会(2/14、ミルハス中ホール)
- (22)第13回Tシャツデザインコンテスト優秀賞1作品(2/20、14/1114作品が販売へ)
- (23)教育課程編成委員会・学校関係者評価委員会開催(6/10、10/21)

4 進路実績

学 科 名	卒業生数	就職希望	内定者数	内定率
高度職業実践科	7	7	7	100%
情報システム科	39	34	34	100%
ビジネスマネジメント科	19	17	17	100%
医療事務科	23	23	23	100%
ホスピタリティマネジメント科	23	23	23	100%
合 計	111	104	104	100%

Ⅲ 秋田リハビリテーション学院

1 教育理念等

(1)教育理念

豊かな教養及び高度な専門知識と技術を身に付け、知的・倫理的な行動、判断及びコミュニケーション能力を発揮して、保健・医療・福祉分野において持続的で健康的な文化の進展に寄与し、地域社会に貢献できる人材を育成する。

(2)教育目標

全人教育を基盤とし、人間理解と高度なリハビリテーション実践能力を培い、生涯にわたり自己研鑽を続けられる理学療法士を育成する。その上で、地域社会との連携を深め、共に発展できる人材育成を目指す。

(3)教育目標

- ①対象者の生活の質向上を支援する豊かな人間性と倫理観を涵養し、人間理解に基づいた全人的な育成を行います。
- ②医療に必要な医学・医療知識と理学療法技術を修得させ、高度な実践能力を育成します。
- ③医療現場における課題発見・解決能力、的確な判断力と実行力を養います。
- ④対象者を中心とした「チーム医療」を担う協調性を涵養し、地域社会との連携を深める教育を行います。
- ⑤情報技術を活用し、国際的な視点に立って地域医療に貢献できる能力を育成するため、国際的な視野を養う教育を行います。

(4)入学者受入方針（アドミSSIONポリシー）

- ①保健・医療・福祉・スポーツ領域の専門職を志す明確な動機や強い意欲を有している。
- ②高度専門士の教育を受ける上で必要な基礎学力を十分に備えている。
- ③真理・真実を探究する意欲を持ち、謙虚で豊かな感性を有している。
- ④他の多くの職種と連携しチームワークに必要な協調性を身につけている。
- ⑤外国語によるコミュニケーションにも積極的な姿勢を有する。

(5)教育課程編成方針（カリキュラムポリシー）

- ①基礎教育、専門基礎教育及び専門教育を相互に関連付け、体系的に編成する。

- ②人間形成に資する基礎教育を、専門教育の必要性に応じて各年次に体系的に組み込む。
 - ③専門基礎教育を充分理解した上で、専門家として自律できる能力を養うため、専門知識と技術を段階的に積み上げる。
 - ④地域の特徴を踏まえ、在宅医療に関わる一員として、保健医療関連職種の専門家と円滑な連携活動ができる素養を身に付けるための教育を導入する。
- (6)卒業認定方針（ディプロマポリシー）
- ①幅広い教養を基盤として、豊かな人間性、高い倫理性、優れた協調性を身に付けている。
 - ②理学療法士としての高度な専門知識と優れた技術を修得し、深い洞察力に基づいた情報統合と的確な判断力によって、適切な理学療法を提供できる。
 - ③障がいのある人やその家族を深く理解し、慈愛の心を持って支援することができる。
 - ④チーム医療、地域医療において柔軟な考え方と対応力を持ち、医療活動に貢献できる。
 - ⑤所定の単位を修得し、理学療法士国家試験受験資格を得ている。

2 学科の定員及び学生数の状況（2024年5月1日現在）

学 科 名	入学定員	収容定員	学生数
理学療法学科	40	160	158

3 主な教育活動実績

<主な教育活動>

- ①入学式 4/11 あきた芸術劇場ミルハス 中ホール（秋田校合同）
- ②1年生基礎実習実施 41人 4日間 2/25～3/22 3班編成で実施
県内14施設が受託
- ②2年生地域リハ実習実施 38人 4日間 8/19～9/20 県内16施設が受託
- ③3年生評価実習実施 37人 第Ⅰ期 1/27～2/22(17人) 第Ⅱ期 2/24～3/22
(20人) 県内23施設、県外10施設が受託
- ④4年生臨床実習実施 35人(2回)
第Ⅰ期 4/8～6/1(18人) 第Ⅱ期 6/10～7/27(22人) 第Ⅲ期 8/5～9/21(40人)
- ⑤多職種連携合同授業 学生79人（中通高等看護学院学生・聖霊女子短期大学職員）
- ⑥卒業研究報告会開催 10/17 講堂
- ⑦赤十字救急法救急員資格取得講習会 11/20～22
- ⑧臨床実習指導者会議 11/29 38施設から39人の参加（県内28施設 県外10施設）
- ⑨都城校 訪問 教職員3人（3校合同研修会：ICT教育・学生募集・OC運営 等協議）
- ⑩卒業証書授与式 3/12 あきた芸術劇場ミルハス 中ホール（秋田校合同）

<主な地域貢献活動>

- ①いきいき秋田の健康レール” 健康寿命の延伸をお手伝いする鉄道 をコンセプトに、秋田内陸縦貫鉄道と一緒にプロジェクトを実施し、元気をサポートするためのヘルスケアプログラムを開発・提供 4/18 プレスリリース
- ②地域包括支援センター等主催 転倒防止体操教室等への開催協力
- ③県高校野球連盟の依頼による全国高校野球選手権秋田大会(甲子園)での県チームサポート
- ④日本パラスポーツ協会の依頼によるパラリンピック競技基礎測定会の運営・指導
- ⑤秋田県スポーツ協会の依頼による中学生育成競技力向上研修の指導
- ⑥県障害者スポーツ協会の依頼による県障害者スポーツ大会時のコンディショニング対応
- ⑦東北理学療法学会等 開催協力
- ⑧日本理学療法士協会主催の臨床実習指導者講習会世話人対応
- ⑨秋田県看護協会の依頼による高等学校を会場にした医療人材の仕事紹介と魅力発見事業参加
- ⑩厚労省指定 秋田県臨床実習指導者講習会 1/11～12 受講者 38人
- ⑪21世紀の医療を守る県民の集い「秋田県の災害対策～関係団体の連携強化と訓練の重要性～」シンポジウム シンポジスト参加（医師会 等 後援）

<その他>

- ①学校関係者評価委員会開催 6/27 秋田リハビリテーション学院
- ②第1回 同窓会（秋明会）総会・懇親会 8/24 秋田キャッスルホテル
- ③学生有志によるバスケットボールサークル結成 秋田市民リーグに参戦
- ④同窓会（秋明会）講演会 「PTになって良かったこと。」講師3人 12/19

4 理学療法士国家資格取得実績及び進路実績

学 科 名	卒業生数	国家資格 合格者数	合格率	内定者数	内定率
理学療法学科	40	37	92.5%	40	100%